

授業科目 情報処理Ⅰ

【担当教員名】 山崎一生、萩原威志、寺島和浩	対象学年	1	対象学科	全科共通
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

この授業は、『高度情報化社会に対応できる情報処理の基礎的、総合的能力を持つ人材の育成』実現のため、パーソナルコンピュータ（以下PC）の基本的な操作手法はもとより、ネットワークの知識・利用技術、そして情報社会の倫理としての情報利用者のモラルも含めた総合的な情報リテラシー教育を目的としている。

授業では、ワードプロセッサ、電子メールの送受信、インターネット、表計算ソフトなどの使い方の基礎的な操作手法を学ぶ。4年間の学生生活においても、卒業後の実社会においても、今や情報処理能力は無くてはならないものであり、空き時間等を利用して、各自携帯するPCで操作に十分に慣れることが望ましい。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	ガイダンス		
2	情報とは	情報処理概論：合同講義	講義
3-6	コンピュータの基礎	1) 利用心得、コンピュータとは、ログオン、ログオフ、パスワードの設定 2) ウィンドウシステム(Windows)の使い方：ファイルのコピー、移動、削除 3) タイピング練習：練習ソフトを用いたタイピング練習 4) 日本語エディタ(メモ帳)の基本操作	講義、演習
7-9	ネットワークの利用	1) インターネット：WWWの検索 2) 電子メールの送受信 3) ダイアルアップネットワーク	同上
10-12	日本語ワードプロセッサ (Word)を用いた文書作成	1) 起動、終了、文書編集 2) 表、図の挿入、印刷	同上
13-15	表計算ソフト (Excel) の基本操作	1) 起動、終了、データ入力、ファイルの保存 2) 表作成、データ入力、数式入力	同上

【評価方法】

授業の出席状況と提出されたレポートにより総合的に評価

【履修上の留意点】

2年以降も授業、実習、研究、各種事務手続きなどにおいて、各自必携するノート型PCを利用するので、1年のうちに基本的操作に習熟することが望ましい。1年後期の情報処理IIでは、この科目を履修したのとして授業が行われるので、必ず履修しておかなければならない。

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	医科系情報リテラシー	樺澤一之ほか	共立出版	2000年・2800円
参考書	初心者のためのコンピュータリテラシー	毒島雄二ほか	共立出版	2000年・2300円